全力で走った陸上記録会

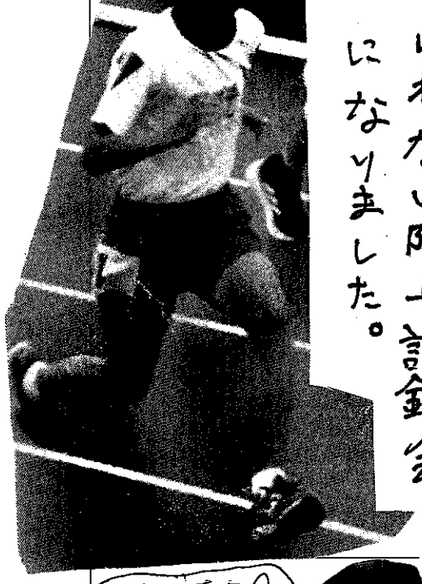
池田陽飛

初めての陸上記録会は、きん張でいっぱいでした。でも、「これから走るぞ」という時には、きん張が楽しみに変わっていました。100mの結果は19秒。納得がいくタイムには届かなかったけれど、全力で走ることができました。リレーでは、六年生が賞に入りました。来年は、ぼくも最高学年になるので、みんなのように、上手にバトンパスができるよう練習して、入賞できるようにがんばりたいです。

走り切った陸上記録会

島上玲音

ぼくは、100m走とリレーに出場しました。目標は、昨年の自己ベストを越えることです。100m走では、スタートダッシュの練習を何度も行いました。だんだんと早く走るコツも分かってきて、本番では自己ベストを出すことができました。リレーでは他の学校の人達と走ることは、きん張したけれど、結果は六位入賞でした。みんなとバトンパスをつないでもらえた賞なので、とてもうれしかったです。



力を出し切った陸上記録会

長尾光

今年の記録会では、ぼくは、ソフトボール投げのベスト記録を出したいと思い、練習をがんばりました。助走の距離や投げるタイミングを友達と確かめ合、本番では、大会二位の記録を残すことができました。400mリレーでは、選手四人で何度もバトンパスの練習をしました。始まると無我夢中でしたが、落ち着いてバトンパスができ、六位入賞となりました。みんなと勝ち取った賞なので、とてもうれしかったです。忘れられない陸上記録会になりました。

マラソン大会

素べ大き

十一月七日に、マラソン大会がありました。ぼくは、六百メートルを走りました。ぼくは、れんしゅうの時よりおそくなったので、くやしかったけど、いっしょうけんめい、走れて、よかったです。

来年には、少しでも早く、走りたいです。そのために、休み時間にたくさん、走って、あそびたいです。